

ふれあいパーク活動で、いつも清潔で安全な公園に育てましょう!!



まちに彩りを 西蒲田五丁目青葉児童公園 NPO法人 大田・花とみどりのまちづくり

蒲田駅から徒歩三分のこの公園でふれあいパーク活動を始めて八年目です。毎週火曜日十時半ごろから作業をしています。保育園のお散歩コースにもなっています。作業中に子どもたちが遊びに来ることもあります。そんな子どもたちのために、普段は雑草として抜いてしまう、ペンペン草やホトケノザなども野の花として残しています。道路沿いにあるプランターには、私たちが種まきから育てた花を植えています。小さな公園の小さな花壇が、まちの彩りとなってくれることを願いながら活動を続けています。

人々の心に潤いを
ふれあいパーク活動の紹介

心やすらぐ公園に 萩中一丁目公園/みどり愛好会



糞谷・羽田まちなみ維持課管内の活動団体「みどり愛好会(萩中一丁目公園)」です。公園に隣接した都営住宅の自治会長を中心に花壇作りや公園内の見回り等の活動を続けています。近隣の一戸建て住宅の方もこの活動に賛同いただき、多数の方々が参加し、地域の活性化と絆の深まりを感じています。公園に憩いを求めてくる方の花に目を細めて癒される姿を見るとき、ふれあいパーク活動に参加した喜びを深く感じています。地域の皆様に愛され心やすらぐ場所としての公園活動に努力していきます。

キレイで気持ちの良い公園に!!

東嶺相生児童公園/嶺町新緑の会

この公園は、他の公園と比べると少し変わっています。遊具は一切なく、通路以外の敷地はほとんど立ち入ることができない状態です。しかし、他の公園にはない魅力が数多くあります。フジ、サクラ、ウメ、ヤマブキ・豊富な種類の植物がところ狭しと植えられています。公園東側に位置するベンチに腰を下ろして迎いを見渡すと、都会とは思えない感覚になります。四月よりふれあいパーク活動団体の代表者となった高橋氏は、代表者になったきっかけを次のように語っています。前任者からの依頼という事です。高齢になり活動が大変になったのでした。親交もあつたので、断れずに引き受けました。ただ現在活動している七名は、公園をキレイにしたいという思いに溢れている、と高橋氏は言います。活動自体がメンバーの負担になってはと、当番制にする案を出したこともあるのですが、メンバーに反対され、参加したい会員全員で参加すればいいだろうということになりました。みんな参加したいんですね。どこかほっこりするエピソードを嬉しそうに語ってくれました。現在は清掃を中心に活動を行っているそうです。場所柄、ごみや空き缶が捨てられていることが多いのです。力を合せてキレイにしたい。東嶺相生児童公園には、そんな思いがたつぷり詰まっている。この「思い」こそが、最大の魅力なのかもしれません。



ふれあいパーク活動団体を募集します!

~地域でつくったグループの方々が、身近な公園で清掃や花壇づくりなどのボランティア活動や地域のイベント等で公園を有効に活用する活動~

◆活動内容

花壇づくり、園内清掃、子ども会、地域交流イベントなど(清掃活動には、清掃用具を提供し、消耗品購入などのため支援費を支給します)

◆対象

公園のある地域のボランティア、NPO、自治会・町会、企業などで会員5名以上で組織された団体(5名未満でも継続的な活動が可能な場合には、ご相談ください)

◆募集期間

随時

※ 詳細については、裏面の連絡先にお問い合わせください。
10月1日現在 126団体が活動をしています。

お花の公園

蒲田二丁目児童公園／かまたにじ

地域の方々に美しい環境を作りたいとの思いから「きれいなお花の公園にしよう」と活動をしています。

蒲田東特別出張所のアドバイスもあり、「東京都都市緑化基金」の助成を受けています。

花壇づくりから開始し様々な花の種や苗木などもたくさん植えました。活動を始めて三年ですが、メンバーの懸命な活動により、コスモス、ペチニア、パンジー、チューリップ、ブルーアメリカ、向日葵などが咲き誇るきれいなお花の公園になりました。地域の方々も喜んでくださり毎日の水遣りにも参加してくれるようになりました。



大森北六丁目沢田長生会

気持ちのいい公園に

沢田児童公園／大森北六丁目沢田長生会

月曜の朝九時、「おはようございます。」の挨拶の後、清掃をはじめます。

会員は二十名ですが、参加者は十名前後です。桜の花の頃の清掃、真夏の花への水やり、秋の落ち葉の季節には木曜日にも集まって作業を行っています。

会員の方々には、プランターに花を植えたりゴミの片付け、水まき、草むしり等無理のない範囲で参加していただいています。



子どもに人気です 天沼児童公園 天沼町会

大田区でも一番北にある公園です。小さいながらも子どもたちには、人気の公園です。

お休みの日などは子どもだけでなくお母さんたちもにぎわっています。

この公園は地域の人々の手で毎週日曜日は清掃をして年二回は季節の花を植えて花壇づくりもしています。

夏休みには、大人と子どもが一緒になってラジオ体操をしたり地域の人たちとの防災訓練もおこなうなどいろいろに活用しています。



情報をお寄せください！

公園に異常はありませんか！

楽しいはずの公園遊具での事故が、新聞等で報道されています。大田区では、利用者の安全を確保するため、点検の強化など遊具の安全管理に努めています。

公園でこんな状況を見たら、至急、下記の連絡先にご連絡ください。安心・安全な公園のために、ご協力をお願いします。

- ・木の部分が割れたり、はずれたりしている。
- ・ネジの部分がとれたり、ゆるんだりしている。
- ・ロープなどが切れている。
- ・可動部分で異音がある。
- ・その他、公園設備に異常がある。

<連絡先>

大森まちなみ維持課

Tel5764-0629

調布まちなみ維持課

Tel3726-4300

蒲田まちなみ維持課

Tel5713-2006

糞谷・羽田まちなみ維持課

Tel3741-3168

都市基盤管理課 道路・河川・公園管理担当

Tel5744-1319



西の方角に多摩川が流れる閑静な住宅街に、児童公園があります。

正面の入り口右側には蔵かで、かつ温かみのある看板が聳えています。入り口から一望できるほど開けた園内の奥には、数多くの緑が存在しています。

7月に開催される盆踊りが有名な公園です。

この公園でふれあいパーク活動を行っている団体が「鶺鴒の三なかよしパーク」で、町会が母体となっている団体です。

実は、清掃をメインに始まった活動です。子供がたくさん遊びに来る公園で、大きな砂場もあります。だからこそ、清掃や遊具の点検をしっかりとりたいと考えました。

そう語るのは、同団体の代表者であり、鶺鴒の木三丁目町会の会長でもある本橋氏。今は、発足当初とは異なる側面からもふれあいパーク活動を享受しています。

公園内に四季折々の草花を咲かせる、そのために季節感のある草花を育てていきたいと思っています。

鶺鴒の木三丁目中央児童公園は明日も新しい表情を見せてくれるでしょう。

季節感あふれる草花を 鶺鴒の木三丁目中央児童公園 鶺鴒の三なかよしパーク

